

2025年度

学 生 募 集 要 項

外国語教育学研究科

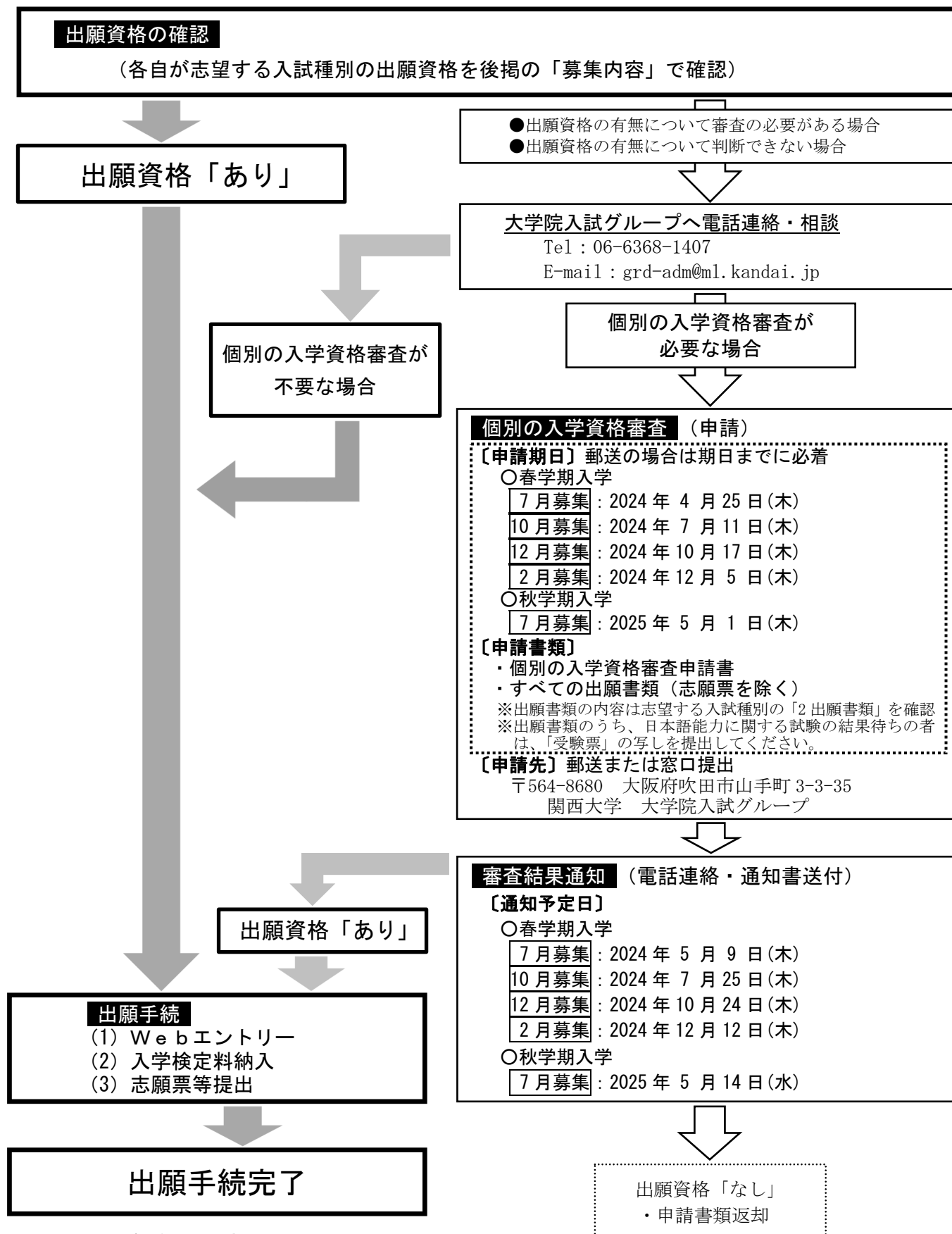
大学院入試情報サイトに掲載している
『学生募集要項 別冊(研究科共通)』とあわせてご確認ください。

関西大学大学院

目 次

I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミSSION・ポリシー)	2
III	2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧	2～3
IV	募集内容	4
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻および入学定員	4
	一般入学試験(春学期入学)	5～8
	一般入学試験(アストンDDプログラム)(春学期入学)	9～11
	外国人留学生入学試験(春学期入学)	12～14
	社会人入学試験(春学期入学)	15～18
	飛び級入学試験(春学期入学)	19～20
	現職教員1年制入学試験(春学期入学)	21～23
	2025 年度 演習担当教員(指導教員)一覧<予定>	24
	リモート履修制度について〔博士課程前期課程対象〕	25
	長期履修学生制度について	26
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	27
	一般入学試験(春学期入学・秋学期入学)	28～31
	外国人留学生入学試験(春学期入学)	32～34
	社会人入学試験(春学期入学・秋学期入学)	35～39
	2025 年度 演習担当教員(指導教員)一覧<予定>	40
	リモート履修制度について〔博士課程後期課程対象〕	41
V	出願書類に関する注意事項	42～43

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。

ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りです。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

外国語教育学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を博士課程前期課程に求めます。

- 1 高度な外国語の運用能力と異文化理解能力を備え、外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学の各領域において、学士レベルでの知識・技能の基盤を修得している。
- 2 現職外国語教員として、一定の社会人経験を有し、自らの実践を向上するための批判的振り返りや、現場における諸問題の発見・解決を行う意欲を持っている。
- 3 外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学のいずれかの領域を主体的に学んで行く強い意欲を持っている。

後期課程

外国語教育学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を博士課程後期課程に求めます。

- 1 高度な外国語の運用能力と異文化理解能力を備え、外国語教育学において、修士レベルでの知識・技能の基盤を修得し、研究経験や教育現場での実践経験を有している。
- 2 「考動力」を発揮して研究を行い、その成果を広く発信して、国内はもとより国際的に活躍できる。
- 3 自らの研究に主体的に取り組んでいく強い意欲と健全な研究観を有する。

Ⅲ 2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

【春学期入学】

日 程	7 月募集	10 月募集	12 月募集	2 月募集
入学定員	【外国語教育学専攻】 前期課程：25 名 後期課程：8 名			
課 程	前期課程	前期課程 後期課程	前期課程 後期課程	前期課程 後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■一般入学試験 (アストンDDプログラム) ■外国人留学生 入学試験 ■社会人入学試験 ■現職教員 1 年制 入学試験	■一般入学試験 ■一般入学試験 (アストンDDプログラム) ■外国人留学生 入学試験 ■社会人入学試験 ■現職教員 1 年制 入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生 入学試験 ■社会人入学試験 ■飛び級入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2024年5月16日(木) ～5月30日(木)	2024年8月19日(月) ～9月2日(月)	2024年10月25日(金) ～11月8日(金)	2024年12月20日(金) ～2025年1月10日(金)
受験票ダウンロード 開始日	2024年7月1日(月)	2024年9月30日(月)	2024年12月2日(月)	2025年2月17日(月)
試験日	2024年7月7日(日) (予備日)2024年7月21日(日)	2024年10月6日(日) (予備日)2024年10月13日(日)	2024年12月8日(日) (予備日)2024年12月15日(日)	2025年2月22日(土) (予備日)2025年2月23日(日)
合格者発表日	2024年7月12日(金) (予備日)2024年7月26日(金)	2024年10月11日(金) (予備日)2024年10月25日(金)	2024年12月13日(金) (予備日)2024年12月20日(金)	2025年2月28日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	2024年7月12日(金) ～7月26日(金) (予備日)2024年7月26日(金) ～8月9日(金)	2024年10月11日(金) ～10月25日(金) (予備日)2024年10月25日(金) ～11月8日(金)	2024年12月13日(金) ～2025年1月6日(月) (予備日)2024年12月20日(金) ～2025年1月6日(月)	2025年2月28日(金) ～3月17日(月)
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2025年2月17日(月)～3月17日(月)			

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【秋学期入学】

日 程	7 月募集
入学定員	【外国語教育学専攻】 後期課程：8 名
課 程	後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■社会人入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2025 年 5 月 15 日(木)～5 月 29 日(木)
受験票ダウンロード 開始日	2025 年 6 月 30 日(月)
試験日	2025 年 7 月 6 日(日) (予備日)2025 年 7 月 20 日(日)
合格者発表日	2025 年 7 月 11 日(金) (予備日)2025 年 7 月 25 日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	2025 年 7 月 11 日(金)～7 月 25 日(金) (予備日)2025 年 7 月 25 日(金)～8 月 8 日(金)
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2025 年 8 月 21 日(木)～9 月 4 日(木)

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/) で別途案内しています。

Ⅳ 募 集 内 容

外国語教育学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研 究 科	専 攻	入学定員
外国語教育学研究科	外国語教育学専攻	8名

注 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（春学期入学：10月募集・12月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、42～43ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	原本1部とその写し4部を提出してください。 （A4用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは研究対象言語） 次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。 (1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文 ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） 注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。
外国語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し【⑪】 ★該当者のみ	外国語筆記試験免除の条件（後掲の「5 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。 外国語資格試験の証明書の場合は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、下記①～④以外の者	
修士論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
修士論文の写し【⑦】	5部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち	
① 〔春学期入学〕2025年3月および〔秋学期入学〕2025年9月に修士の学位を得る見込みの者	
修士論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
修士論文計画書【⑦】※	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち	
② 修士論文を提出せずに修士の学位を得た者	
修士課程における研究概要【⑦】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。

出願資格(1)～(5)で出願する者のうち ③ 修士の学位を取得してから時間が経過しており、その後の研究成果がある者	
最新の研究論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
最新の研究論文の写し【⑦】	5部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち ④ 専門職学位を有しており、修士論文を作成していない者	
公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し【⑦】	5部 注 「公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し」がない場合は、それにかわる研究業績(学会発表の予稿または要旨、研究報告書の抜刷またはその写し等)を提出してください。
出願資格(6)または(7)で出願する者	
業績報告書【⑧】	研究業績内容または業務内容の概要2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
研究業績の抜刷またはその写し【⑩】	各5部 学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し

※ 2025年3月修了見込みの者が2月募集(春学期入学)に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025年1月16日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025年1月16日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文の概要【⑥】」と「修士論文計画書【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験(外国語)	口頭試問
10:00～11:30(90分)	筆記試験終了後

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時刻を通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

筆記試験(外国語)		口頭試問
100点		200点
受験外国語	免除	次のような点について試問を行います。 (1) 専門分野に関する予備知識 (2) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (3) 修士論文等の研究内容 (4) 出願時に提出した研究計画書について (5) その他関連する事項
	英語	
	日本語	
	中国語	
	ドイツ語	
	朝鮮語	

注 次の「外国語試験の免除条件(各言語)」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。
ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、以下の言語のうち、母語以外の言語が免除対象となります。

外国語	免除の条件
英 語	・ 実用英語検定 1 級以上 ・ IELTS Overall 6.5以上（アカデミックモジュール）スコア ・ TOEFL iBT® テスト（My Best™スコアを含む）83 点以上のスコア ・ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト（IP）を含む）780 点以上のスコア ※ TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
日本語	・ 免除条件なし
中国語	・ 中国語検定 準 1 級以上 ・ 新 HSK 6 級（180 点以上かつ作文 60 点以上）
ドイツ語	・ ドイツ語技能検定試験 準 1 級以上 ・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B2 以上
朝鮮語	・ ハングル能力検定試験 2 級以上 ・ 韓国語能力試験 5 級以上
フランス語	・ 実用フランス語技能検定試験 準 1 級以上 ・ DELF B2 以上 ・ TCF（Test de Connaissance du Français）レベル 4 以上
スペイン語	・ スペイン語技能検定 1 級以上 ・ DELE B2 以上
ロシア語	・ ロシア語検定試験（ТРКИ）第 2 レベル以上

注 1 上記に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程のWebエントリー開始日が有効期間内であることが必要です。

注 2 上記以外のテストまたは上記以外の言語の高度な資格で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要ですので、事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

【春学期入学】

10 月募集：2024 年 7 月 11 日（木）

12 月募集：2024 年 10 月 17 日（木）

2 月募集：2024 年 12 月 5 日（木）

【秋学期入学】

7 月募集：2025 年 5 月 1 日（木）

D 社会人入学試験（春学期入学：10月募集・12月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出 願 資 格

次の(1)および(2)に該当する者

- (1) 次のア～キのいずれかに該当する者（本研究科入学までに、ア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）
 - ア 修士の学位または専門職学位を有する者
 - イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
 - オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
 - カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認めた者
- (2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者
 - ア 出願時において、日本国内外を問わず、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において引き続き1年以上勤務している者またはその経験を有する者
 - イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認めた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者
出願資格(1)-カ、(1)-キまたは(2)-イに該当する志願者
2. 手続方法・申請期日
1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】

本研究科への出願を考える者は、出願書類提出に先立ち、進学相談会への参加を強く推奨します。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、42～43 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	原本1部とその写し4部を提出してください。 （A4用紙4ページ以内・横書・日本語もしくは研究対象言語） 次の(1)～(4)の項目について記述してください。ただし(4)については、自分の研究計画の内容に合わせて、適宜、取捨選択を行ってください。 (1)研究課題名 (2)氏名 (3)キーワード（注 研究計画の内容を理解するために重要な語句を3つ～5つ程度） (4)本文 ・その研究を行うことの当該分野における意義、その研究が必要とされる社会的な理由、その研究の独創性・独自性 ・当該領域の先行研究の現状・問題点・未解決の課題、それら先行研究の現状・問題点・未解決の課題とその研究の関連など ・その研究が用いる理論、フレームワーク、手法などについての説明 ・どのような現象を対象として研究を進めるか、どのようなデータをどのような方法で集めるか、対象となる現象に対してどのように分析を進めるか、集めたデータに対してどのように分析を進めるか ・その研究によりどのような成果が期待されるか ・参考文献（APA方式、もしくはその言語／領域で標準的な書式を統一して用いること） 注 本文を章・節に分ける場合は、各章・各節に簡潔な見出しをつけること。
外国語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し【⑪】 ★該当者のみ	外国語筆記試験免除の条件（後掲の「5 試験科目および配点」注【外国語試験の免除条件（各言語）】参照）を満たす場合のみ提出してください。 「研究対象言語に関する教育経験」の条件により免除を希望する者は、職歴、在職期間および担当科目がわかる証明書（在職証明書等）を提出してください。 外国語資格試験の証明書の場合は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、下記①～④以外の者	
修士論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
修士論文の写し【⑦】	5部

出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち ① 〔春学期入学〕2025年3月および〔秋学期入学〕2025年9月に修士の学位を得る見込みの者	
修士論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
修士論文計画書【⑦】※	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち ② 修士論文を提出せずに修士の学位を得た者	
修士課程における研究概要【⑦】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち ③ 修士の学位を取得してから時間が経過しており、その後の研究成果がある者	
最新の研究論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
最新の研究論文の写し【⑦】	5部
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち ④ 専門職学位を有しており、修士論文を作成していない者	
公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し【⑦】	5部 注 「公刊された学術論文1編の抜刷またはその写し」がない場合は、それにかわる研究業績(学会発表の予稿または要旨、研究報告書の抜刷またはその写し等)を提出してください。
出願資格(1)-カまたは(1)-キで出願する者	
業績報告書【⑧】	研究業績内容または業務内容の概要2,000字程度 原本1部とその写し4部 パソコン等でA4用紙(横書き 40字×40行)を使用して、日本語もしくは研究対象言語で作成してください。
研究業績の抜刷またはその写し【⑩】	各5部 学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し

※ 2025年3月修了見込みの者が2月募集(春学期入学)に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025年1月16日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025年1月16日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文の概要【⑥】」と「修士論文計画書【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

なお、筆記試験免除者については、書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験(外国語)	口頭試問
10:00～11:30(90分)	筆記試験終了後

注1 口頭試問実施時間の希望の申し出には一切応じません。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて口頭試問開始時間を通知します。

5 試験科目および配点

筆記試験「外国語」は、志望する「研究対象言語」となります。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、研究対象言語以外の言語を、下表から1つ選択してください。

筆 記 試 験 (外国語)		口 頭 試 問
100 点		200 点
受 験 外 国 語	免 除	次のような点について試問を行います。 (1) 社会での経験について (2) 専門分野に関する予備知識 (3) 研究に必要な言語の口頭運用能力 (4) 修士論文等の研究内容 (5) 出願時に提出した研究計画書について (6) その他関連する事項
	英 語	
	日本語	
	中国語	
	ドイツ語	
	朝鮮語	

注 次の「外国語試験の免除条件（各言語）」を満たす場合は、筆記試験を免除とし、口頭試問のみを行います。

【外国語試験の免除条件（各言語）】

以下の1または2のいずれかの条件を満たしている場合は、外国語の筆記試験を免除します。

1 外国語資格試験

筆記試験で指定された言語について、以下の条件を満たしている場合。ただし「研究対象言語」が母語にあたる場合は、母語以外の言語における資格をもって免除とします。

外国語	免除の条件
英 語	・ 実用英語検定 1 級以上 ・ IELTS Overall 6.5以上（アカデミックモジュール）スコア ・ TOEFL iBT® テスト（My Best™スコアを含む）83 点以上のスコア ・ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト（IP）を含む）780 点以上のスコア ※ TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
日本語	・ 免除条件なし
中国語	・ 中国語検定 準 1 級以上 ・ 新 HSK 6 級（180 点以上かつ作文 60 点以上）
ドイツ語	・ ドイツ語技能検定試験 準 1 級以上 ・ ゲーテ・ドイツ語検定試験 B2 以上
朝鮮語	・ ハングル能力検定試験 2 級以上 ・ 韓国語能力試験 5 級以上
フランス語	・ 実用フランス語技能検定試験 準 1 級以上 ・ DELF B2 以上 ・ TCF（Test de Connaissance du Français）レベル 4 以上
スペイン語	・ スペイン語技能検定 1 級以上 ・ DELE B2 以上
ロシア語	・ ロシア語検定試験（TPKI）第 2 レベル以上

2 研究対象言語に関する教育経験

各日程の Web エントリー開始日時時点で、日本国内の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・専門学校・短大・大学・大学院等において、専任教員（専任に準ずる場合も含む）または常勤講師としての勤務歴（大学卒業後）が継続して2年以上ある者。かつ「研究対象言語」を担当科目としていること。

なお、「研究対象言語」が母語であっても可とする。

提出書類
①在職証明書または在職経験証明書
②教員免許状（写し） ※お持ちの方は全てご提出ください。
③勤務校からの担当科目証明書 ※提出可能な方は、ご提出ください。

- 注1 上記「2」の「②教員免許状（写し）」をお持ちでない場合も出願は可能ですが、その場合は、必ず「③勤務校からの担当科目証明書」を提出してください。
- 注2 上記「1」に示すテストの公式スコアに有効期限があるものについては、各日程の Web エントリー開始日が有効期間内であることが必要です。
- 注3 上記「1」に示す以外のテスト、または上記「1」に示す以外の言語の高度な資格、もしくは「2」に準ずる日本国内における職歴で出願する者は、筆記試験免除の審査が必要です。事前に問い合わせのうえ、次の期日までに個別の入学資格審査申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

【春学期入学】

10月募集：2024年7月11日（木）

12月募集：2024年10月17日（木）

2月募集：2024年12月5日（木）

【秋学期入学】

7月募集：2025年5月1日（木）

注 ※印の演習担当教員を希望する場合は、事前に大学院入試グループへ相談してください。
演習担当教員は変更することがあります。
なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>
 演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。 (2024年4月現在)

2025年度 外国語教育学研究科演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程後期課程）＜予定＞

研究対象言語	教員名	教員コード	指導が可能な分野
英 語	阪本 章子 注1)	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育
	新谷 奈津子	76406	第二言語習得、ライティング指導法、タスク中心教授法、文法指導、第二言語語用論、学習者の個人差、児童英語教育
	竹内 理	95702	英語教育学(学習方略、動機づけ、自己効力感、不安などの学習者要因、教員養成)、自律学習・自己調整学習、教育メディア研究(遠隔学習、映像利用)、小学校英語、テスト研究
	名部井 敏代	62952	英語教育学、第二言語習得(教室内インタラクション、フィードバックの効果、学習過程の学習者意識)
	水本 篤	69617	コーパスの教育利用、コンピュータを利用した言語学習(CALL)、学習方略、言語テスト、ESP/EAP、語彙学習・指導、研究方法論
	守崎 誠一	71887	異文化間コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適応・適応、異文化間コミュニケーション能力)
日本語	阪本 章子 注1)	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育
	嶋津 百代	69771	日本語教育学、ディスコース分析(ナラティブ)
	高梨 信乃 ※	75391	日本語教育学、日本語学(現代日本語文法)
	守崎 誠一	71887	異文化間コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適応・適応、異文化間コミュニケーション能力)
ドイツ語	高橋 秀彰	63299	ドイツ語圏の社会言語学(言語政策、移民の言語、態度、アイデンティティーなど)、ドイツ語学、ドイツ語教育学

注1) 主に扱う言語のペアは「英←→日」です。研究対象言語は、口頭試問において決定します。これについて質問がある場合は、事前に指導を希望する教員に問い合わせてください。

注2) ※印の演習担当教員を希望する場合は、必ず、事前に大学院入試グループへ連絡してください。

リモート履修制度について〔博士課程後期課程対象〕

外国語教育学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、博士課程後期課程において、「リモート履修制度」を設けています。

仕事の都合や遠隔地（海外を含む。）に居住しているなどの理由により通学が困難である場合でも、インターネットを通じた履修によって、博士課程後期課程を修了することが可能です。ただし、日本語教育専門家養成講座は、対面での実習を含む授業があるため、リモート履修制度を利用して修了することができません。

リモート履修制度を利用する学生は、インターネットを利用したアプリケーションを通して、自宅や職場から既存の授業に参加します。授業の性質上、リモートでの履修が認められない一部授業を除いて、ほとんどの授業をリモートで履修することが可能です。修了に必要な博士課程研究基礎力試験（QE）、聴聞会、最終試験（口頭試問）などについても、リモートで受けることができます。

リモート履修制度利用希望者に特化した入学試験は行わず、既存の入試種別において選考します。リモート履修制度のための募集人員は、設定していません。

また、筆記試験（外国語）の免除者については、入学試験（口頭試問）をリモートで行います。

リモート履修制度利用希望申請手続について

リモート履修制度の利用を希望し出願する者は、利用希望の申請が必要ですので、志望演習担当教員に事前連絡のうえ、次の期日までにリモート履修制度利用希望申請書および出願書類（志願票を除くすべての書類）を大学院入試グループへ提出してください。

研究科での審査後、リモート履修制度の利用可否について、結果をお知らせします。

■春学期入学

【10月募集】 申請期日：2024年7月11日（木） 通知予定日：2024年7月25日（木）

【12月募集】 申請期日：2024年10月17日（木） 通知予定日：2024年10月24日（木）

【2月募集】 申請期日：2024年12月5日（木） 通知予定日：2024年12月12日（木）

■秋学期入学

【7月募集】 申請期日：2025年5月1日（木） 通知予定日：2025年5月14日（水）

V 出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書について

- (1) 原則、PDF のフォーム機能を使用し、パソコン等で本学所定用紙を改変することなく入力の上、印刷してください。ただし、正しく入力できない場合やフォーム機能が設定されていない箇所については、印刷後、手書きで記入してください。

なお、手書きの場合、黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。

- (2) 次の①～③を参照の上、各自が志望する研究対象言語、志望領域（博士課程前期課程のみ）、志望演習担当教員を選択してください。

① **博士課程前期課程** 本募集要項 24ページ

「2025年度 外国語教育学研究科 演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程前期課程）＜予定＞」

※志望演習担当教員は必ず第2志望まで選択してください（研究対象言語がドイツ語の場合を除く）。

※通訳翻訳学領域を志望する場合の研究対象言語は、「その他」を選択してください。

※演習担当教員は入学時に決定します。

※演習担当教員は、各自の希望を考慮しますが、研究指導上の観点から変更する場合があります。

※授業科目は、決定領域以外の科目も履修することが可能です。

博士課程後期課程 本募集要項 40 ページ

「2025年度 外国語教育学研究科 演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程後期課程）＜予定＞」

※第2志望の演習担当教員がない場合は、「なし」と記入してください。

※演習担当教員は、各自の希望を考慮したうえで入学時に決定します。

※後期課程では領域を設けていません。

② 外国語教育学研究科ウェブサイト (<https://www.kansai-u.ac.jp/fl/graduate/>)

③ 関西大学大学院Information（デジタルパンフレット）

- (3) 受験外国語は、本要項に従い選択してください。

ただし、一般入学試験（アストンDDプログラム）、飛び級入学試験、現職教員1年制入学試験では、外国語試験を行いませんので選択は不要です。

- (4) 出願後、研究対象言語、志望領域・演習担当教員および受験外国語の変更は一切認めません。

- (5) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。

(6) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。

(7) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

2 研究計画書について

必ず氏名を明記してください。

3 その他

(1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

(2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。

（注）原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書＊です。

＊PDF 等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。

提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を提出してください。

各証明書の有効期限はありません。内容が最新ののであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

(3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。

(4) 出願期間内に出願書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

(5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

・2024年8月1日(木) ～ 9月20日(金)の間の土曜日

・2024年8月11日(日) ～ 8月20日(火)

・2024年12月26日(木) ～ 2025年1月5日(日)

・2025年8月1日(金) ～ 9月20日(土)の間の土曜日

・2025年8月11日(月・祝) ～ 8月20日(水)

(6) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。



関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

mailフォーム https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp